

科目名	基礎電気工学 Electric Engineering			担当教員	荒井 伸太郎		
学 年	1 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	12235001	単位区別	履修
学習目標	各学科の専門教科への導入部としての役割を果たす本科目では、下に記す学習到達目標を達成し、2 学年以降の専門教科学習における理解を容易にすることを目標とする。中学校で習得した知識の復習もしながら、学習内容を確実なものにする。講義を通して、今後の電気・電子技術の学習への興味と展望を持つ。						
進め方	基礎事項及び重要事項については、徹底的に講義を行う。講義の時間内に必ず理解するようにし、明日に決して伸ばさないこと。分からなかったところは、直ぐに復習すること。演習と小テストを適時行う。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1 講義の進め方, 評価方法(1) 2 電気技術の学び方(1) 3 電気回路, オームの法則(4) 4 直流電流系と直流電圧計(4) 5 抵抗の直列接続, 並列接続, (4)			電気回路の簡単な仕組みが理解できること。 D2:1 オームの法則計算ができること。 D2:2, D2:3			
	[前期中間試験](1)						
	7 試験問題の解答(1) 8 電流の分流と分流器(3) 9 電圧の分圧と分圧器(3) 10 抵抗の直並列接続(4) 11 ブリッジ回路(4)			抵抗の直列並列接続等の回路の計算ができること。 D2:2, D2:3			
	前期末試験						
	12 試験問題の解答(1) 13 キルヒホッフの法則(4) 14 キルヒホッフの法則の演習(6) 15 電流の発熱作用(3)			キルヒホッフの法則を理解し, 基本的な問題, 及び応用問題が解けること。 D2:2, D2:3			
	[後期中間試験](1)						
評価方法	16 試験問題の解答(1) 17 電力(4) 18 抵抗率(3) 19 導電率(3) 20 いろいろな物質の抵抗, いろいろな抵抗器(3)			電力他の基本的な問題が解けること。 D2:2, D2:3			
	後期末試験						
	21 試験問題の解答(1)						
評価方法	定期試験(60%), レポート・ノート・小テスト(40%)より総合評価する。 講義を妨害する行為に対しては, 成績を減じる。						
履修要件	特になし。						
関連科目	電子工学(2年), 電子回路Ⅰ(3年)→電子回路Ⅱ(4年) 電気回路Ⅰ(2年)→電気回路Ⅱ(3年) →無線通信工学Ⅱ(5年)						
教 材	教科書: 堀田栄喜他 監修「電気基礎Ⅰ」文部科学省検定教科書 実教出版, 関連プリント						
備 考							